

ブラジル・ウィークリー

2018年10月1日発行号
作成：日興アセットマネジメント



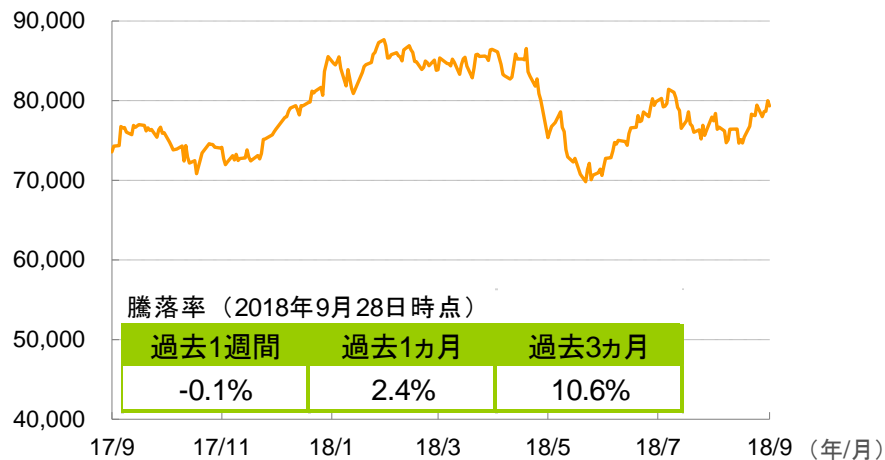
先週の ブラジル株式市場 の動き

(9月24日～9月28日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲0.1%となり、週間ベースで2週ぶりの下落となりました。24日(月)は、米中間の貿易摩擦の激化懸念が再び高まったことに加え、大統領選挙に関する世論調査において、決選投票にもつれこんだ場合、支持率が僅差のため予測が困難となったことが嫌気され、ボブスパ指数は前週末比▲1.8%と週の中で最も大きく下落しました。25日(火)は、商品価格の堅調な推移などが好感され、反発しました。26日(水)は、新たに発表された2つの世論調査の内容が、決選投票において、投資家からの支持を集めるボルソナロ氏が劣勢であるものの支持を伸ばした内容と、同氏が優位との内容であったことなどが好感され、ほぼ横ばいとなりました。27日(木)は、裁判所が生体認証登録の不備を理由に一部有権者の大統領選挙における投票を制限する決定をしたことなどが、左派のアダッド氏に不利に働くとの見方が拡がり、大きく上昇しました。28日(金)は、ボルソナロ氏と前妻の間の裁判について報じられたことなどが嫌気され、反落しました。

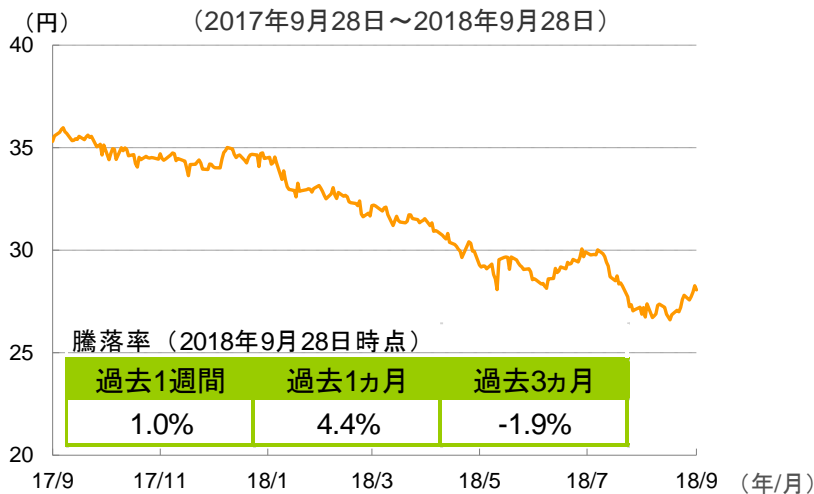
ボブスパ指数の推移

(2017年9月28日～2018年9月28日)



レアル(対円)の推移

(円) (2017年9月28日～2018年9月28日)



9月28日時点(過去1週間=9月21日、過去1ヵ月=8月28日、過去3ヵ月=6月28日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。